



# あなたは救われました

## 今日学ぶこと:

- クリスマンとして信じていること
- 神の恵みが意味するものとは



## ウォーミングアップ:

本当に救われているかどうか分かりますか。神の恵みを受けるために私たちがしなくてはならないことは何でしょう。



## 聖書研究:

そのあかしとは、神が私たちに永遠のいのちを与えられたということ、そしてこのいのちが御子のうちにあるということです。御子を持つ者はいのちを持っており、神の御子を持たない者はいのちを持っていません。私が神の御子の名を信じているあなたがたに対してこれらこのことを書いたのは、あなたがたが永遠のいのちを持っていることを、あなたがたによくわからせるためです。 | ヨハネ5:11-13

1. 神はイエスを信じるすべての人に何を与えられましたか。

---

---

2. この賜物を私たちが持っていることをどうやって確かめられますか。

---

---



あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。行いによるものではありません。だれも誇ることもないためです。私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをもあらかじめ備えてくださったのです。

エペソ2:8-10

1. 私たちが救われるためには「良い人」でないといけないのでしょうか。またその理由も考えてみましょう。

---

---



解説:

## 救われた



**この簡単ですが力強い真実**とともに私たちは神との旅を始めます。神を信じているので、私たちは永遠の命が与えられています。Ⅰヨハネ5:11-13によると、この確信は本当に確かなものです。ヨハネ3:16は「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである」とそれを明確にしています。

私たちの救いの確信は、神の恵みによって得られるものですが、これが福音の中心にあります(エペソ2:8-9)。恵みとは受けるに値しない恩恵です。私たちがそれに値しないに関わらず、赦され、永遠の有罪宣告から救われるために、神は御子であるイエスを、私たちの代わりに死ぬために送ってくださいました。私たちの「感情」がどうであれ、恵みによって、神による赦しと愛という永遠の確信が私たちにはあるのです。

恵みをより理解するために、私たちが信じる重要な考えを簡単にまとめましょう:

- 神は愛し愛される関係を築くために私たちをお造りになりました(使徒17:26-27)。
- しかし、すべての人は自分の基準で生き、神の権威を受け入れず、神に逆らいました。その結果、神が良いとする基準から外れてしまいます(ローマ3:23)。

- これが私たちを罪人にし、死という結果を生むのです(ローマ6:23)。
- しかし、神は私たちの身代わりとなって死んで罰を受けるために御子を送ることで私たちが脱出できる方法を与えられました(ヨハネ3:16)。
- イエスは死にましたが、3日後によみがえられました。これは神がイエスの犠牲を受け入れられたことを示しています(ローマ1:4)。
- 赦しと救いは私たちへの神の贈り物です。私たちはそれを受けるに値しませんし、どんな方法によってもそれを自力で獲得することはできません。神の恵みによってのみ、私たちは赦され、救われることができます(エペソ2:8)。

私たちが救われるために、自分では何もしなかったことに目を留めてください。神がすべてを行われました。私たちはただイエスを信じ、イエスがしてくださったすべてを信じればよいのです。

これは何を意味するのでしょうか。恵みによって救われたということは、神の愛を得るために頑張らなくてもよいということです。神は私たちが神の家族であるために、何かの儀式や立派な行いをする必要とされません。むしろ、神が望まれるのは、私たちが神の愛を受け入れて神を愛することです。神との関係は永遠です。そして私たちの生き方を変えます。例えば、神の承認を得るためではなく、神への感謝と愛から、良い行いがしたくなるでしょう。

次のいくつかのレッスンでは、この関係が意味するものと、私たちがそれをどう育ていけるのかを学びます。神との関係を育む旅路も、山あり谷ありです。難しい時もあります。しかし何が起ころうとも、神の愛とあわれみは、あなたに常に保証されています。



## 祈り:

**神よ、あなたの恵み、あわれみ、赦しに感謝します。あなたの御子の犠牲によって私たちに与えられた素晴らしい救いの確信に感謝します。あなたの恵みを私が当たり前と思わないようにしてください。**



## 今日のチャレンジ:

1 ヨハネ5:11-13をよく考える時間を持ちましょう。あなたが神の子供である確信について考えてみましょう。



## もう一步先へ:

- あなたがしたこと神に赦してもらえないと思うものはありますか。聖書は何と言っていますか(参照ローマ8:1、1ヨハネ1:9)。
- 神の恵みによって何ができるようになりますか。それは、これからのあなたの生き方にどう影響しますか(参照テト2:11-14、1テモ1:12-14)。